

学校だより

明治3年3月3日創立

立川市立第一小学校

校長 神田 恭司



〈令和7年11月28日発行〉

【学校教育目標】

- ◎ 自分で考え 行動する子
- 心豊かで 思いやりのある子
- 体をきたえ 元気な子

コミュニティ・スクール「家庭・地域とともに歩む教育活動の推進」

〒190-0023 立川市柴崎町2丁目20番3号

TEL 042-523-4428

042-522-2114 (あおぞら学級)

FAX 042-529-0840

URL <https://www.tachikawa-edu.jp/es01/>



「小中のつながりを深める取り組みを進めています」

校長 神田 恭司

先日の展覧会および学校公開では、多くの保護者・地域の皆様にご来校いただき、温かい励ましの言葉を頂戴いたしました。子どもたちは皆様に見ていただけることを大きな力に変え、学びの意欲をさらに高めています。ご支援に心より感謝申し上げます。

本校では、立川第一中学校との小中連携を一層深める取り組みを進めています。学習面や生活面での共通理解を図り、中学校への円滑な接続と、子どもたちのより良い成長につながるよう努めています。

1学期には、第1回小中連携全体会を開催し、一中校区の第四小学校の教職員とともに立川第一中学校を訪問し、「まなび部会」「からだ部会」「こころ部会」の3つの部会に分かれて、各校の実態や、小中で一貫して取り組むと効果的なこと等の検討を行いました。

2学期には、第2回小中連携全体会を開催し、第四小学校、立川第一中学校の教職員を第一小学校へお招きし、全校の授業参観をしていただきました。その後、授業観察の協議や各学校の実践報告、小中で一貫して実践できることなどについて検討を深めました。

「まなび部会」では、国語、算数・数学、社会、理科、外国語・英語の5教科に分かれ話し合いが行われました。教材に実践的なものを取り入れたり、生活に関連付けたりして、中学校までに身に付けさせたいことを明確にするなどが話し合われました。

「こころ部会」では、生活指導、特別支援教育（支援教室）、道徳科の3つに分かれ話し合いが行われました。一中校区のあいさつ運動、合理的配慮、各学校で共通してできること等が話し合われました。

「からだ部会」では、水泳指導の振り返り、体力アップチャレンジカードの実施について情報共有の2つに分かれて話し合いが行われました。小中で連携して、ご家庭への働きかけを学期はじめの保護者会でお伝えすることなども話し合われました。

小中が連携して各教科・部門での協議を続けながら、児童・生徒の学びと生活がよりよくつながるよう取り組んでいます。次回、第3回小中連携全体会は、第四小学校において実施します。

そのほかにも、一中生徒による運動会ボランティアや職場体験等も実施しています。11/21（金）には、6年生が第一中学校へ体験授業を受けに行ってきました。4月から中学生となる6年生にとって中学校体験授業は貴重な経験となりました。

今後も一中校区の地域・保護者・学校が協力して児童・生徒の成長を支えていければと思います。

これからも、保護者、地域の皆様に見守られながら、子どもたちが安心して学び、伸びていける学校づくりを進めてまいります。今月もご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。